

大谷 MVP

米大リーグ 二刀流 歴史的活躍



発行所

山形新聞社

〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12
総合案内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
(平日9時30分～17時30分)

(c)山形新聞社2021

2021年
11月19日
〈金曜日〉

速電
報版子

やましん e聞

特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。



今季、さまざまな表情を見せた米大リーグ、エンゼルスの大谷翔平（下中央はA.P、ほかは共同）

イチロー以来、20年ぶり

【ニューヨーク共同】米大リーグ機構は18日、今季の最優秀選手（MVP）を発表し、投打の「二刀流」による歴史的な活躍をしたエンゼルスの大谷翔平（27）がアメリカリーグMVPに選ばれた。日本選手では2001年のマリナーズのイチロー以来、20年ぶり2人目の快挙。満票での選出だった。大谷は「すごくうれしい。支えてくれた人に感謝したい」と受賞の喜びを述べた。

メジャー4年目の今季は投手で9勝2敗、防御率3・18、156奪三振。打者では打率2割5分7厘、リーグ3位の46本塁打、100打点、26盗塁だった。48本塁打でタイトルを獲得したウラジミール・ゲレロ、45本塁打のマークス・セミアン両内野手（ともに今季終了時はブルージェイズ）とともに最終候補に残っていた。

購読・試読のお申し込みはー
フリーダイヤル 01200-818040